

平成19年2月27日

各 位

住友信託銀行株式会社

和歌山県での森林環境保全活動(「企業の森」事業)開始について

住友信託銀行株式会社(取締役社長:森田 豊)は、和歌山県(知事:^{にさか} 仁坂 ^{よしのぶ} 吉伸)が推進する「企業の森」事業に参画し、平成19年度から10年間の森林環境保全活動に取り組むことといたしました。

「企業の森」事業は、環境貢献に関心の高い企業が和歌山県内の豊かな自然環境を活用しながら、地域の皆さまとともに地球環境保全に参画していく環境貢献プログラムです。「企業市民」として直接環境保全の責務を果たす事ができ、また地域と交流しながら行う有意義な活動であると考え、これに賛同し、参画することとしました。

当社はCSR(企業の社会的責任)を重要な経営課題ととらえています。なかでも「環境配慮活動」は最も重要な事項の一つであり、これまでも「国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)」への信託銀行初の署名や、「チームマイナス6%(環境省が提唱する地球温暖化防止活動)」に参加し、環境配慮型の金融商品の開発や、オフィス環境向上に努める等積極的に取り組んでいます。今回の取り組みもこの一環であり、今後も地球環境保全に努めてまいります。

1. 「企業の森」活動概要

(1) 目的

森林環境整備活動を通じた地球環境保全

当社職員及びその家族が実際の活動を通じて環境保全問題を学習

(2) 場所

和歌山県^{ひだかくんひだかかわちょうあたいがわ}日高郡日高川町愛川の森林、約0.75ヘクタール(私有林)

(3) 名称

住友信託銀行「しんたくんの森」

「しんたくん」とは、住友信託銀行オリジナルのイメージキャラクターです



(4) 活動内容

広葉樹(コナラ、ヤマザクラ、ヤマモシジ 等)約1,900本の植樹・育林活動

当社職員とその家族のボランティア活動による植栽や下草刈りなど森林整備作業を通じた地域交流

2. 今後の予定

(1) 平成19年3月5日(月)和歌山県庁にて、和歌山県、日高川町、住友信託銀行の三者にて企業の森「基本協定」を調印

(2) 平成19年4月中旬、当社職員・家族が現地を訪れ、初年度の植栽活動を実施

以 上